

月3万円のわたしごと マイビジネスプレゼン大会

くずまきDMOのまちなか賑わい創出の一環で実施している起業家育成支援事業「月3万円のわたしごと」の第6期受講生によるマイビジネスプレゼン大会が9月6日、まき×まきホールで開催されました。

本事業は、自分の好きなことや得意なことを生かして、小さなビジネスを作り出すことを目指す講座で、4回目の今回は、これまでの講座で仲間との対話を重ねながら考えてきたマイビジネス

を発表。自分が提供したい商品やサービス、ビジネスを始めようと思ったきっかけなどを、それぞれの言葉で発表しました。発表後には、参加者から感想と意見が寄せられ、ビジネスのアイデアを深める機会となりました。今後はマイビジネスの魅力を伝える方法を学び、講座の最終回では、地域イベントで実際に商品やサービスをお披露目し、マイビジネスの実践につなげます。



1多くの参加者が見守る中で行われたプレゼン大会2自身のビジネスモデルを発表する嶋岡みどりさん（四日市）3発表を聞いて評価や感想を話すオブザーバーの2人4参加者全員で集合写真を撮影



わたしたちが取材・編集しました！

インターンシップ参加学生による記事をご紹介します



小野 温大 さん 吉田 朱里 さん
(駿河台大学3年) (岩手大学3年)

学生が町を支える業務を体験 将来につながる経験に

町キャリアデザインプログラムの一環として8月27日、まなび交流課での業務体験が行われ、県内外の大学生2人が参加しました。

学生たちは本のPOP作りなどの体験を通して、図書館の業務について学び、真剣な表情で体験に取り組みました。岩澤円さん（盛岡大学3年）は「どうしたらこの本を手にとっていただけるかを考えて作った。図書館司書を目指しているので、将来に役立てたい」と将来に向けて意気込んでいました。



真剣な表情で本のPOP作りを体験する学生たち